

手稲山口 地域協議会だより

Vol. 10

令和6年7月発行
手稲山口地域協議会事務局

地域のみなさまと一緒にこれからの手稲山口地区を考えていくため、手稲山口地域協議会の活動をお知らせします

第10回 地域協議会を開催しました！

6月21日(金)に、第10回地域協議会を開催しました。鉄道・運輸機構から、受入地の工事の状況と今後の予定について説明がありました。今後の地域づくりに向けた意見交換では、昨年度の振り返りの後、今年度の取組と進め方について意見交換を行いました。



話し合いの内容

- 1 工事の現状と今後の見通し
 - ・北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況について
 - ・手稲山口受入地の工事進捗と今後の予定について
- 2 今後の地域づくりに向けた意見交換
 - ・令和5年度の振り返り
 - ・令和6年度の取組
 - ・地域づくり方針の改定に向けた意見交換

いただいたご意見は裏面へ

山口運河のまち歩きを行いました！

第3回 地域づくり部会

6月25日(火)に第3回目となる地域づくり部会を開催しました。

部会は「手稲山口地区・地域づくり方針」の実践に向けた検討を行うことを目的としています。第3回は、山口運河周辺の現状把握のため、現地を歩いて確認しました。

遊歩道として整備されている部分は全長約 1.6km あります。東側から西に向かって歩きながら、現在の様子を確認しました。



運河の東側から「樹林の散策ゾーン」「ふれあいゾーン」「山口運河ゾーン」として整備されたことがわかりました



「山口運河ゾーン」は歩きやすい遊歩道として整備されており、散歩をしている方も見かけました



「樹林の散策ゾーン」「ふれあいゾーン」には緑豊かな遊歩道がありますが、草が伸びている箇所もありました

● 第10回 地域協議会の主なご意見

1 工事の現状と今後の見通し

事務局から工事の現状と今後の見通しについて説明しました。その中で、下記のご意見がありました。



【北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況について】

- Q.（複数のトンネル工事で3～4年程度の遅れが生じている説明だったが）手稲山口受入地への対策土の搬入が終わるのは、当初のとおり令和9年頃で変わらないのか
- A. 令和3年の説明会でお示した時期から変更はなく、対策土の搬入完了は令和9年頃の想定で進めている



【手稲山口受入地の工事進捗と今後の予定について】

- Q. 道路に石が落ちていることがある
- A. 昨年も同様のご指摘をいただき、定期的に現地を確認しているが、引き続き頻度をあげて現地の確認をする。当工事に起因したものであれば、今後そのようなことがないようにしたい
- Q. 今年の夏も星置3号線を利用するのか。ドリームビーチ付近は人の出入りが多くなるため、安全に配慮してもらいたい
- A. 現地発生土の運搬のため、星置3号線を利用する予定である。誘導員を配置する等の安全対策を行う予定である

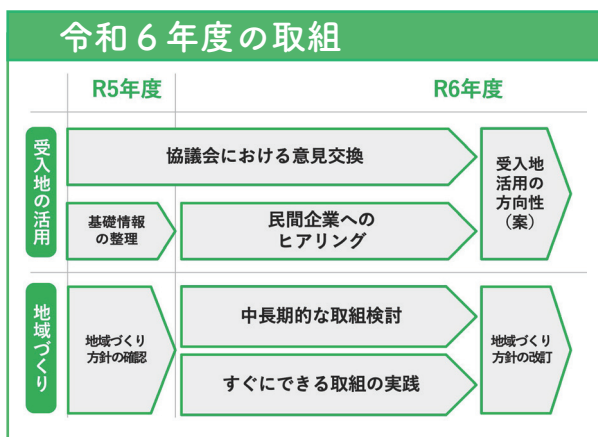
2 札幌市からの報告事項

ラジオ局と連携して、新幹線沿線地域の特産品が当たるキャンペーンを実施。札幌市の特産品として手稲山口地区で生産されているスイカとかぼちゃをプレゼントすることで、地域の魅力を発信しました。



3 今後の地域づくりについて

令和5年度の振り返りと令和6年度の取組について説明後、質問とご意見をいただきました。



【受入地について】

- ・津波の避難所にすることは可能なのか
- 盛土部分の高さは16.5mであるが、住宅街よりも海側にあるため、避難先としては適さない可能性がある。今後の協議会では、受入地の活用の方向性を検討する予定である。

【令和6年度の取組について】

- ・協議会の参加人数が少ないため、受入地の方向性や今後の地域づくりを議論するにも、まず参加者を増やす必要がある
- これまでの参加者に参加を促すことに加え、地域の皆さんに多数参加してもらえるように呼びかけをしていきたい

● 今後の開催予定

6月

済

11月

2月

第10回協議会

- ・令和5年度の振り返り
- ・令和6年度の取組
- ・地域づくり方針の改定に向けた意見交換

第11回協議会

- ・民間企業ヒアリングの実施状況について
- ・受入地の活用に向けた意見交換
- ・土地利用に関する勉強会

第12回協議会

- ・令和6年度のまとめ

◆地域づくり部会は10月と1月の開催を予定しています

【お問い合わせ】 札幌市まちづくり政策局新幹線推進室新幹線推進担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎5階 TEL: 011-211-2378